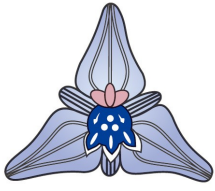


金山校だより



誇り
ある

青春

〒999-5402

山形県立新庄南高等学校金山校

Tel 0233-52-2887

Fax 0233-52-3575

E-mail ykaneyama

@pref.yamagata.jp

グローバル&ローカルを学ぶ

カムロファーム生活体験



韓国の文化



木工細工



日本の文化

農業体験



7月下旬に、普通教室にクーラーが設置されました。これで猛暑の中でも快適に学習が進められます。もちろん節電とコロナ対策には十分配慮して使用していきます。

また、8月下旬には、普通教室内にプロジェクターが設置されます。今後ますますICTを活用した授業が展開できるよう、我々教員も研究を進めていきます。

(1)生徒が生まれ育った地域の人たちから学び、地域への愛着心を育て、地域に貢献したいという気持ちを育む。
(2)地域の様々な達人とふれあい、好ましい人間関係のあり方を学び、人を思いやる心や感動する心など、豊かな人間性を身につける。
金山校ではこの二つを目的に、学校独自の教科「金山タイム」を設定し、生徒が希望した講座で学んでいます。
今年度は、第一回目を六月二四日、第二回目を七月一三日に行いました。今後、九月に第三回、十月に第四回を実施予定です。

「金山タイム」実践中

英語圏の文化」農業体験」など

九講座で年間四回開講

学校評議員会・学校関係者
評価委員会を開催しました

学校の教育目標の実現に向けた教育課程や、地域との連携等の学校運営に対して意見や要望を伺い、年度末には今年度の取組みに対して評価していただく制度です

今年度は、次の方に委員をお願いしています。第一回目の委員会を、六月二九日に開催しました。

氏名	所属
矢口 亨	新庄コアカレッジ校長
大場 洋介	金山町議会議員
細谷 俊一	元JA金山職員
鈴木 弘	金山町役場職員
高橋 秀子	金山校地域連携協議会委員
須賀 清一	金山校PTA会長
栗田 和昭	金山校PTA副会長
小沼 慶幸	金山校PTA副会長

二年次生

四日間のインターンシップに行きました

金山町インターンシップ協力会の支援のもと、七月六日(火)〜九日(金)までの四日間、二年次生全員が十五の事業所に分かれて、インターンシップ(就業体験)を行いました。それぞれの事業所で実際の仕事を体験し、仕事のたいへんさやコミュニケーションの大切さを、身をもって経験してきました。

仕事ってたいへん!! あいさつが大事!!

私は、「社団法人セラピーファームめぐたま」でインターンシップを行い、馬の世話と子猫の世話のやり方を教えていただきました。馬の世話では、主に馬とのコミュニケーションの取り方を教わりました。案外簡単そうに見えたのですが、やってみると意外に難しかったです。また子猫の世話では、ミルクをあげたり、寝かしつけ



などをさせてもらいました。教えてもらったことを、今後にかかしていきたいと思います。
松田彩香

私は「有限会社クリタ園芸」で、4日間就業体験を行いました。この4日間でいろいろなことを学びましたが、一番大きいのが「仕事の大変さ」です。私は4日間、シクラメンの並べ替えを担当しました。並べ替えの作業は、最初は難しいと思っていましたが、慣れていくことで楽しく思えるようになりました。この体験を通して、改めて仕事の



大変さを実感することができました。この経験を、今後の学校生活に活かして頑張りたいと思います。
佐藤香心

今回の「シューネスハイム金山」でのインターンシップを通して、私はいろいろなことを学んできました。一つ目は、挨拶・おもてなしの心です。お客様がいらっしゃるの、おもてなしの心を込めた挨拶をすることを心掛けました。二つ目は、丁寧に仕事を行うことです。ベッドメイキングをする時は、お客様に優雅に過ごしてもらえるように、端から端まで何度も確認しま



した。これらの経験を生かして、今後も頑張りたいと思います。
三上美帆

私は、金山町役場さんにお世話になりました。4日間のインターンシップを通して感じたことは、仕事の大変さもありますが、挨拶やマナーなど、社会に出る上で基礎的な部分が一番大事なのだということです。さらに、自分の悪いところや足りないところも再確認できました。今回のインターンシップで得たことを今後にかかし、自分に欠け



ている部分を直し、社会に出て恥じない大人になれるよう頑張りたいと思います。
小野樹生

地域サークル「僕達 杉の子 元気の子」が活動しています



金山校・金山町の魅力を再発見し、発信していきます!

生徒会でもない、部活動でもない第三の活動として、地域サークルを立ち上げました。現在は希望者八名が所属し、金山町をフィールドとした活動を始めています。

金山町からは、今年度就任した金山校魅力化コーディネーターの三上準一さんと、地域おこし協力隊の本間真生さんを迎え、金山校と金山町の魅力UP策について考えているところです。

活動の第一段として、金山町の食材を使ったピザ作りに挑戦しました。(七月六日の山形新聞にも載っています)生徒たちは、ニラや山菜などの意外な食材がピザに合うことに驚いていたようです。

今後も、金山のひと・もの・ことと交流することで、町の魅力を知り、学校と町の活性化に向けて活動していきます。

